

# 九州・アジア/中国ビジネス研究会

## 第91回研究会開催案内

**日時：** 平成26年8月29日(金) 18:30 — 20:30

**場所：** エルガーラ・オフィス棟 6階601-2号室 久留米大学福岡サテライト教室  
福岡・中央区天神1-4-2 大丸エルガーラ東館 TEL：092-737-3111  
(エルガーラ・オフィス棟は天神・大丸エルガーラ東館と国体道路沿いで隣接するビルです)

**講師：** 中国湖北省武漢市・武漢商工局 駐福岡商工代表

**武漢中洋科技有限公司代表取締役 鄧文芳(てんぶんほう)氏**

**略歴：**1967年中国武漢市生まれ。国立武漢大学理学部物理学科及び大学院卒業。1993年6月安川電機(株)と国立武漢大学の提携で来日。2002年4月武漢中洋科技有限公司を設立し、日本向けのアウトソーシング事業を発足、日本の商社や大手電気メーカーなどと多くの分野で業務を展開してきた。2012年9月に武漢商工代表就任して現在に至る。福岡・武漢経済セミナー主催など、日中双方、特に福岡と武漢市の経済交流やビジネスマッチングを中心に活動している。

### **テーマ：中国の中心都市武漢の経済発展とビジネスチャンス**

#### **～三国志・諸葛孔明から最新国際人材まで時代の流れを掴む**

**概要：**近年、日本が東南アジアへ製造業の進出をシフトする中、中国では、海外への加工貿易から内需拡大へと、「抜本的」な経済戦略の転換期を迎えつつある。その中心部にあるのは、湖北省武漢市。この大きな時代の流れの変化に沿って、成熟しつつある巨大な「中国内需」市場を狙うチャンスが到来した。今回、日中の新しい時代を積極的に捉え、この中国内需市場の中心部にある武漢の、古くは三国志時代の歴史から、最新の経済発展の現代まで、時代の流れの変化を基調報告としながら、武漢の持つ伝統文化と最新のアニメ等のコンテンツ産業の融合を図る開発特区の案内等、武漢を幅広く紹介する。その中で、日本企業にとって、「MADE IN CHINA」から「SALE IN CHINA」へ、かつてないほどの可能性を秘めた大きなビジネスチャンスを生み出しており、この点を日中双方のビジネスの視点から分析する。

**会費：**参加ご希望の方は以下に申込み、登録の上、当日会場入り口にて参加費1000円をお支払いください。

申込み先：(株)アジアソリューション・中山芳美 宛

電話：092-741-9338 E-mail：yoshimi@asol.ne.jp

九州・アジア/中国ビジネス研究会

主催：一般社団法人九州・アジアビジネス連携協議会

共催：近畿大学産業理工学部・アジアビジネス研究会